

おいしいお菓子で起業講座



ターの山口初代さんを講師に迎え、「牛乳・バター・卵を使わないお菓子作り」（ビスケットとりんごのパウンドケーキ）を行い、コーヒーを飲みながら、ワーカーズ・コレクティブの働き方と京葉エリアにある事業所を紹介しました。

お子さんが小学生になるのをきっかけに働くことを考え、近くにあるデポーでの仕事に興味を持たれて参加した組合員の方もいて、生活クラブ虹の街デポーワーク参加システムについて説明し、二人がワーク参加となりました。

ざっくばらんな皆さんとの話の中でW.Coを知らせることができました。（W.Co樹 八幡美津子）

ワーカーズ・コレクティブの働き方を紹介する企画「ワーコレカフェ」を、デポー浦安で1月11日(火)に開催しました。

ワーカーズ・結のメンバーであり、ピオサポマイス

わくわく~ちば work

No. 109
2017. 3

ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)とは…

同じ目的を持った仲間が作り出す、地域に有用な事業/出資・労働・経営を全員で担う/働くことを通し、社会的・経済的・精神的自立をめざす

全事業所が一堂に会して情報交換・研修会

ワコシの力で誰もが安心して住み続けられる地域へ

1月20日(金)虹の街本部1階地域交流スペース「渚」にて、2016年度の全事業所代表者会議とその前段として、研修会を開催しました。

今年度、生活クラブ千葉グループ（以下千葉G）4団体（虹の街、風の村、VAIC-CCI、W.Co）が初めて統一の中期計画方針を策定し、その共同代表で生活クラブ風の村理事長池田徹氏を講師に「生活クラブ千葉Gをめぐる社会の現状と私たちが進むべき方向」という内容で学習しました。「人口減少時代」「高齢単独世帯」「若者の非正規雇用」「未婚・晩婚、出生率の低下」「貧困・格差の増大」をキーワードとした社会背景から、今後日本は年金・医療・介護サービスを維持するだけでも、毎年1兆円以上の税金投入が必要となってくるが、破たんすることは明らかです。

千葉Gでは「生活クラブ安心システム」と「星の数ほど街の縁側を」を推進していきます。

W.Coの「働き方の多様性」「現場実践主義」を強みとして、「専門性の追求でプロになりきる」「既成概念を外した仕事への取組み」などについて提言されました。



生活クラブ風の村 池田理事長

◆ ◆
代表者会議では「第3次中期計画案」について説明しました。主な意見・質問は、法制化や千葉Gの中でのW.Coの位置付け、共同購買や会計総務管理、退職後の男性が活躍できる場などについての必要性で、今後のまとめに反映されます。エリアや専門部の意見をもとに骨格を理事会で作成し、血の通った私たち自身の計画にするためには、今後の協働の力で計画を進めていきたいと思っております。（理事 柴山温行）

そのような事態を少しでも回避するための市民主体の課題解決と包括的な相談支援体制として、



昼食後、和やかに意見交換

社会保険への加入は必ずなの？

近年 社会保険への加入促進の働きかけが強まっています。ワーカーズ・コレクティブにも法人格のあるなしにかかわらず、年金事務所や日本年金機構から委託を受けた業者から加入状況についての調査やアンケート、来所通知などが送られてきています。

W.Coに合った社会保険のあり方を考えていくために昨年11月、アンケートを実施しました。その結果をうけ、下記の日程で社会保険に関する学習会を開催します。

4月2日(日) 10:00~12:00
横浜開港記念会館7号室

W.N.J.では、今回の加入促進への問題点を明らかにし、

W.Coの広がり地域連携がこれからの街づくり！

～3/5 ガバナンス調査報告 フォーラム～

2014年12月、市民セクター政策機構主催WNJ協力で、全国のW.Co70団体を対象にW.Coのガバナンス調査を行いました。その結果からW.Coの広がりの鈍化、またW.Coと地域作りの関係性について課題が見えてきました。

その解決にむけ、WNJ主催で地域での連携をどのように作るのか、またそれをサポートする支援組織の必要性について、フォーラムが開催されました。地域で連携した事業展開の3つの事例とWNJの中に独立した支援室の設置の提案から意見交換の場となりました。



た。社会の変化に伴い、今後のW.Coの在り方を考える必要性を強く感じました。（副理事長 風間由加）

国際協同組合年陣営の千葉のW.Co視察

春の足音が感じられる3月中旬、千葉のW.Coが「協同の力、地域連帯経済」の視察モデルコースとして、IYC*や社会的企業研究会*、イーストロンドンから来日されているアカウント3*など、総勢28名の視察団を受け入れました。



「ねこの手さくら」による「笑いヨガ」を全員で行い、リラックスして座学をスタート！

視察の目的は、歩いても行かれる距離に業種の異なる複数のW.Coが、地域の必要を拾いながら働く人と働き場を作りだし

街づくりに繋げてきた事例から〈協同の力による地域経済連携について考える〉というもので、佐倉市臼井駅周辺のW.Co風車、W.Co回転木馬、W.Coハーブ、ワーカーズ・結、生活クラブ虹の街センター佐倉を巡りました。視察後、会場を生活クラブ風の村本部に移し、生活クラブ千葉グループ全体で協同の街づくりを進めてきた千葉の事例を紹介しながら、W.Coの課題と今後の方向性を考える機会となりました。

（北田恵子）

*IYC…国際協同組合年に集う、全国農業協同組合中央会や一般社団法人J.C総研、日本労働者協同組合連合会など
*社会的企業研究会…明治大学の柳沢教授を中心に社会的企業を研究する有志の集まり、WNJから北田が参加
*アカウント3…女性のための社会的企業を考える労働協同組合。社会的企業研究会の招きで3/8~3/18まで来日